

9月 会員誕生日 おめでとうございます

9月15日 中井政嗣会員

9月26日 右田竹郎会員

害時に助け合う力は、こうした日常の交流から育まれるものだ実感しました。神社には長年開かれていなかった経典400巻が眠っており、テレビ取材を機に公開されたこともあります。それが「原稿用紙の元型」と言われるほど貴重な資料だったのです。地域にはまだ埋もれた歴史資源が数多くあります。それを次の世代にどう伝えるかが、私たちの責任だと思っています。大和のお江戸と呼ばれた町も、今では静かな集落になりました。

た。しかし不便を嘆くだけではなく、古墳や神社といった歴史を守り、地域の交流を通して人と人を結びつけていくことが大事だと感じています。衰退の道をたどってきた村を、復活ではないですが、少しでも活気あるものにして次代へ受け渡したい。そんな想いを胸に、これからも地域に関わっていこうと考えています。



D・Jテーブル合同懇親会

8月28日（木）心斎橋ステーキにおいてD・Jテーブルの合同懇親会が行われました。10月の釜山渡航の際に訪問予定であります慶州ナザレ園に、当クラブが過去行ってきた奉仕の歴史について学びました。先輩の皆様の貢献に感謝し、未来を築いていこうと思います。懇親会では吉田智会員、大変お世話になりました。ありがとうございました。 文責：福田 忠



【第35回ガバナー杯野球大会】

8月30日（土）第1試合vs大阪天王寺RC 7-1 勝

8月31日（日）第3試合vs大阪西RC 14-4 勝

9月7日（日）第4試合vs大阪平野RC

9月21日（日）第1試合vsくずはRC
第3試合vs大阪うつぼRC

9月28日（日）第4試合vsガバナー混成



これからの予定

9月6日（土）ロータリー財団セミナー 9月11日（木）例会

9月18日（木）例会・クラブ協議会

9月20日（土）クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議

9月20日（土）クラブ職業奉仕委員長会議

9月20日（土）公共イメージ向上セミナー

9月25日（木）例会

9月26日（金）地区RAC9月度親子会

9月27日（土）夏の家族会 in USJ

9月28日（日）米山奨学生レクレーション

10月2日（木）例会・定例理事会

WEEKLY BULLETIN

OSAKA
NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-2026年度 国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレッツォ
会長メッセージ「よいことのために手を取りあおう」
（第2660地区ガバナー 吉川 健之）

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
9月4日（木） テーマ ロータリーの友月間卓話 「なぜロータリーの友を 読むのか？」 卓話者 大塚哲平委員長	9月11日（木） テーマ 「自己紹介」 卓話者 人見和浩会員	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第8回例会 本日のプログラム

開 会 （点鐘） 通算第2284回例会

- ・国 歌 「君が代」
- ・ロータリーソング 「奉仕の理想」
- ・歌 岡本優香さん
- ・ピアノ 倉田葉名さん
- ・来客紹介 高山理帆さん（交替制）
友好委員

会 食

- ・会長報告 立花英司会長
- ・幹事報告 清水一人幹事
- ・委員会報告 各委員長
- ・出席報告 出席委員
- ・ニコニコ箱報告 S A A
- ・卓話

♪ 奉 仕 の 理 想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄えよ 我等のロータリー
ロータリー

ニコニコ箱報告

前 回 の 合 計	¥ 1 0 5 , 0 0 0
本日まで累計	¥ 8 4 4 , 0 0 0 (98%達成)
8月末の予算額	¥ 8 6 0 , 0 0 0

出 席 報 告

前回	8月28日	3週前 7月31日
会 員 総 数	8 0 名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率77.63%
出 席 会 員 数	5 3 名	
出 席 率	6 9 %	

大阪難波ロータリークラブ

例会日時 毎週木曜日 12:30

創立 1976年8月5日

例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間

会長：立花英司 幹事：清水一人

会報・雑誌委員長：大塚哲平 事務局：安部亜希子

事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60

スイスホテル南海大阪5階

TEL 06-6632-3956

FAX 06-6632-3957

e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

9月は「基本的教育と識字率向上月間/米山月間」です

前回の記録 第7回 8月28日(木)

★来客紹介：ありません。

★会長報告：立花会長

1. 先週谷口先生の卓話の中で少しお話があったように裏千家前家で、京都ロータリークラブ会員である千玄室様が80回目の終戦日の前日の8月14日に102歳でお亡くなりになりました。千玄室さんは特攻隊員であられた経験から、世界平和を訴え続けて来られて、その原点であるのが、茶道の心であると、言われています。また、日本人として初めての国際ロータリー理事とロータリー財団管理委員を歴任され、公益財団法人ロータリー日本財団の理事長としても活躍されました。茶道を通じて平和の推進にご尽力され海外のロータリアンからも慕われていました。千玄室さんは「泥沼の中にいても、頑張っってそこで、足踏みを続けていたら、いつの間にか固まっていくのです。それが自分を作っていく足場になる」と言う言葉を残されています。これは、自分の働く場、家族を養っていける場を自分自身が固めて行く事です。泥沼にいたらただ沈んでいきますよ。けれども、頑張っってそこで足踏みを続けていたら、それがいつの間にか固まっていくものです。それが自分を作っていく足場になる。と言う事です。心よりご冥福をお祈り申し上げます。
2. いよいよ野球同好会のガバナー杯が今週の土曜日から始まります。今週は、土曜日、日曜日と連日になりますが、暑い日が続きますので怪我や熱中症などに気を付けてまずは、1勝してその後優勝を目指して頑張っって頂きたいと思います。
3. それでは最後に本日のロータリーの一言をお伝えさせて頂いて本日の会長報告を終わらせて頂きたいと思います。
私たちロータリアンは、信頼される職業人でありたいと願っております。仕事への誇り、そして責任それが社会の奉仕に繋がります。本日の一言は『誇りある仕事は、最高の奉仕』です。

★幹事報告：清水幹事

1. 来週例会終了後、定例理事会を開催させていただきますので、理事役員の方はご出席ください。
2. 秋の「第23回ロータリー全国囲碁大会」のご案内です。11月8日東京市ヶ谷の日本棋院本院で開催されます。参加ご希望の方は事務局までお願いいたします。
3. 地区交流活性化委員会からのTOMOGAKIのお知らせを入れさせていただいておりますので、ご覧ください。

4. 本日でスーパークールビズが終わります。来週からは普通のクールビズです。

★委員会報告

◇広報ホームページ委員会：吉光会員
当クラブのホームページのトップページに例会スケジュールを追加しましたので、ご覧ください。



◇青少年奉仕/大阪難波RAC委員会：河内委員長

次回RAC例会のお知らせ
令和7年9月11日(木) 19:30~20:30
開催場所：合同衛生株式会社
内容：『クリーンハイク』
詳細：合同衛生株式会社周辺の清掃活動を行います。是非参加をお願い致します。



◇友好委員会：赤坂委員長

本日夏の家族会 in USJの請求書を入れさせていただいております。恐れ入りますがお早めにお振込みをお願いします。



◇野球同好会：大塚キャプテン

8月30日(土)から約1ヶ月をかけ、第35回ガバナー杯野球大会がスタートします。今年は11月の地区大会にて野球大会の表彰式がありますので、メンバー同、優勝目指して頑張ります。会員の皆様の応援、よろしくお願い致します。



★ニコニコ箱報告：田中副SAA

立花英司：まだまだ暑い日が続きますが皆様ご愛ください。

清水一人：先週万博でのサウナツアー宮本さん、赤坂さん、山川さん、色々ありがとうございます。

北橋茂登志：朝日新聞北陸報の頁に掲載されました。

大地庸元：誕生日、自祝。

北田好文：入会記念35年になりました。

千田忠司：暑中お見舞い申し上げます。

白野陽一：入会記念日、自祝。

伴井敬司：久しぶりの卓話、よろしくお願いします。

西原芳博：万博のテントサウナ貴重な体験をさせて頂きました。宮本さん、お世話になりました。

川口栄計：誕生日、自祝。還暦を迎えましたがまだまだ頑張ります。

松浦孝尚：家内の誕生日、素敵なお花ありがとうございました。

網干康史：例会欠席お詫び。

森田 納：川口さん、林さん、琵琶湖お世話になりました。

荒山義雄：いよいよガバナー杯野球大会が始まります。頑張りましょう。

日高雅哉：ミスターミズバズセッションをいただきまして、ありがとうございました。

河内 理：いよいよ今週末からガバナー杯です。野球同好会の皆様、頑張りましょう！！川浦大先輩ランボルギーニ納車、御祝。

河井美由紀：残暑お見舞。本日少し早退お詫び。

田中浩弥：万博サウナ、赤坂委員長、宮本会員、日高会員、山川会員、ありがとうございました。

内園彰人：入会してちょうど一年経ちました。引き続き、宜しくお願いします。

横井 彦：8月皆勤です。自画自賛！！

★大阪難波RACへのニコニコ箱報告

清水一人：例会頑張っってください。

川口栄計：琵琶湖、BBQおつかれさん。まだシーズンやからジェット使うんやったらいつでもいいや。

森田 納：RACの皆様、琵琶湖ありがとうございました。お疲れ様でした。

累計¥78,000

★卓話 テーマ 「大和のお江戸、今昔」
卓話者 伴井敬司 会員

久しぶりに卓話の順番が回ってきました。思い返せば2年、いや3年ぶりくらいでしょうか。せっかくですので、まずは自己紹介から始めさせていただきます。

私は今年72歳。ロータリーに入会して21年目になります。生まれも育ちも地元で、小中高と地元の学校を出て、大学を経て父の家業を継ぐつもりでした。しかし父から「30歳までは好きなことをしてこい」と言われ、会計事務所に勤めました。簿記の資格は取りましたが、税理士試験に挑む前に父が他界。その後、家業を継がずに会計事務所も辞め、今は歯科の事務方として40年あまり勤めています。51歳でロータリーに入りましたが、当時は白野さんと荻原さん以外に年下のメンバーはおらず、今のクラブの若返った雰囲気を見ると感慨深いものがあります。

さて本題ですが、今日の卓話は「大和のお江戸 今と昔」と題して、私の暮らす奈良県磯城

郡川西町東院の移り変わりについてお話しします。村の歴史や産業、そして衰退と再生の歩みを、私自身の体験を交えながら紹介したいと思います。私が子どもの頃、この地域は「大和のお江戸」と呼ばれるほど賑やかでした。昭和30年代、わずか300世帯ほどの村でしたが、南都銀行、郵便局、内科医院が2軒、劇場、パチンコ屋、八百屋3軒、魚屋2軒、駄菓子屋3軒、寿司屋や洋服屋、化粧品店までそろい、40軒以上の店が軒を連ねていました。劇場では「月光仮面」を上映し、近隣からも人が集まるほどでした。村の中で生活に必要なものはすべて揃い、まさに自給自足の商業圏だったのです。繁栄を支えたのは「貝ボタン」産業でした。全国シェアの7~8割を誇り、住民の6~7割が製造に関わるほどでした。家内工業で分業し、農業と兼業する家庭も多かった。ところが需要減と後継者不足で次々に廃業し、今では1軒だけが残るのみです。

鉄道敷設をめぐる判断も地域に影響を与えました。かつて近鉄の路線を誘致する話が持ち上がったものの、長老たちが「若者が都会へ遊びに行き、村が廃れる」と反対。結局線路は通らず、後にこれが大きな分岐点となりました。商業も人口も減少し、かつての賑わいは徐々に失われていきました。

今や人口700人あまりのうち、約6割が高齢者。子どもは小学校全学年合わせて13人になりました。商店もほとんど姿を消し、残るのは銀行、郵便局、散髪屋などわずか。車があれば10分ほどで何でもそろうので不便さはあまり感じませんが、年配者にとっては買い物一つも大変な時代になりました。

さらに町は市街化調整区域に指定され、新しい住宅が建てにくくなっています。人口流出と空き家増加に拍車をかける要因にもなっています。自治会長を務めて7年になりますが、地域をどう維持、活性化させていくかという課題は常に付きまといまいます。

ただ、衰退ばかりではありません。地域には島の山古墳という前方後円墳があり、町の誇りとなっています。国への売却の話もありましたが、住民で議論を重ね、最終的には保存を選びました。神社や古墳を拠点に人が集う場をつくることは、地域の絆を保つ大切な要素です。また、以前卓話をされた栞山さんのお話から、災害からの復興が早いのはお祭りが盛んなど住民のつながりが強い地域であるということも聞き、今年の夏には子ども会を中心に「防災キャンプ」を企画し、開催しました。竹を切って食器をつくり、非常食を温めて食べ、ドラム缶風呂や肝試しも楽しみました。68名が参加し、子どもも大人も一緒になって汗を流しました。災